PRESS RELEASE

独立行政法人国際協力機構
九州国際センター
2016 年 2 月 22 日

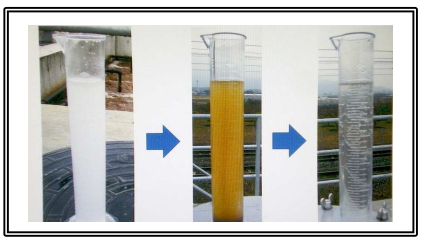
北九州で育った「酵素処理システム」がベトナムの川を守る！

国際協力機構（JICA）は、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において株式会社ジェー・フィルズ（福岡県北九州市、谷一身代表取締役）が提案する「ハイフォン市における高濃度有機排水を対象とした高性能排水処理システム案件化調査」（ベトナム）を採択しました。

ベトナムは急激に経済が発展する一方、環境汚染も顕在化しています。とりわけ汚水処理施設の整備が不十分なことによる河川や運河の水質汚濁が深刻な中、河川等の水質改善には公共の下水処理施設だけでなく、工場や施設が発生源となる排水対策が喫緊の課題となっています。

株式会社ジェー・フィルズが提案する高度排水処理技術は、独自に開発した酵素活性化システムにより、従来型の処理法と比べ大量の余剰汚泥が発生しないことが特長です。これは環境にやさしいだけでなく、汚泥処理の費用を大幅に削減する効果があります。また建設費や運転費用も安価であるため、日本でも高い注目を集めるシステムです。今回、ベトナムの高濃度有機排水処理を通じた環境保全に貢献することを目的に、本システムの導入へ向けた調査を実施します。調査では実際に試験装置を設置し、ベトナム環境下での有効性を検証するとともに、現地に最も適した排水処理システムの立案を行う予定です。

ハイフォン市内の河川状況


汚水がきれいな水に

北九州の企業で酵素処理が大活躍

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。 案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術を ODA 事業に活用するための 情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたもので、2012 年度から実施されており、2015 年度第 2 回分は昨年 9 月に公示を行いました。 120 件の応募のうち 34 件が採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考：（プレスリリース）案件化調査 2015 年度第 2 回公示の採択結果について
URL： http://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/index.html

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 九州国際センター　担当　土屋　TEL 093-671-8204
JICA 国内事業部中小企業支援調査課 堀越（案件担当）、橋本（広報担当）
TEL　03-5226-3243　e-mail：pdtfs@jica.go.jp